

事故報告書

総合施設長	副施設長	援助課長	課長補佐	医務課長	相談員	担当

フルーツ・シャトーよいち

フリガナ	●●●●	男	女	要介護2	移動	<input checked="" type="checkbox"/> 独歩 <input type="checkbox"/> 歩行器 <input type="checkbox"/> 杖歩行 <input type="checkbox"/> 車椅子			
本人氏名	●●●●様	73歳				<input type="checkbox"/> その他()			
報告者	●●●●	発生(発見)日時		平成25年06月18日(火) 17:05 分頃					
場所	<input checked="" type="checkbox"/> 居室 <input type="checkbox"/> ホール <input type="checkbox"/> 浴室 <input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> 拠点フロア <input type="checkbox"/> 廊下 <input type="checkbox"/> 階段 <input type="checkbox"/> 屋外 <input type="checkbox"/> 送迎車内 <input type="checkbox"/> その他(居室洗面台前)								
状況	<input type="checkbox"/> 転倒 <input type="checkbox"/> 転落 <input type="checkbox"/> 誤食 <input type="checkbox"/> 誤嚥 <input type="checkbox"/> 誤薬 <input type="checkbox"/> トラブル <input type="checkbox"/> 単独外出 <input type="checkbox"/> 介護中 <input type="checkbox"/> 不明 <input checked="" type="checkbox"/> その他(尻もち)								
	居室前を通り掛った看護師より床に座っており、後ろにバランスを崩し点滴スタンドに後頭部が当たったと連絡あり。居室訪室すると洗面台の前に座っている。座っている横には先程まで持っていた本人の外靴が置いてる状態。本人にどうしたか尋ねるも「なァに。何ともない」とだけ話される。居室前には職員が2名おり、点滴棒が動いたような音しか聞こえていない事から強い衝撃無く床に座ってから点滴棒に後頭部が当たったと考えられる。その後も自力で床から立ち上がり自分のベッドに戻られ、身体観察行う。								
	施設内連絡 17:10 ご家族へ電話に謝罪と尻もちをついた事を連絡する。 17:15 総合施設長へ尻もちをついた事を報告する。 17:45 副施設長へ尻もちをついた事を報告する。 17:46 援助課長へ尻もちをついた事を報告する。 17:47 援助課長補佐へ尻もちをついた事を報告する。								
症状	<input checked="" type="checkbox"/> 無傷 <input type="checkbox"/> 表皮剥離 <input type="checkbox"/> 擦過 <input type="checkbox"/> 切傷 <input type="checkbox"/> 内出血 <input type="checkbox"/> 火傷 <input type="checkbox"/> 腫れ <input type="checkbox"/> 変色 <input type="checkbox"/> 熱感 <input type="checkbox"/> その他()					部位			
	身体観察行うも、腫れや変色等見られず、痛みの訴えも聞かれない。								
対応	<input checked="" type="checkbox"/> 様子観察 <input type="checkbox"/> 湿布 <input type="checkbox"/> 冷却 <input type="checkbox"/> 吐かせる <input type="checkbox"/> 吸引 <input type="checkbox"/> 止血 <input type="checkbox"/> 受診 <input type="checkbox"/> その他()								
	痛みの訴え聞かれず、特に変わった様子見られない。歩行状態もしっかりしている為、そのまま様子観察行う。								
バイタルサイン	体温	℃	血圧	115 / 68 mmHg	脈拍	58 回/分	SP02	%	計測時間
要因・原因	<input checked="" type="checkbox"/> 見守り不足 <input type="checkbox"/> 知識・技術不足 <input type="checkbox"/> ルール不遵守 <input type="checkbox"/> 情報不足 <input checked="" type="checkbox"/> 環境・設備 <input type="checkbox"/> 設備・点検不足 <input type="checkbox"/> 人為的問題 <input type="checkbox"/> その他()								
	数分前から外靴を持っており、尻もち発見時洗面台の前に揃えて置いてあった事から、洗面台を使用する為1度靴を床に置き、取ろうとした際にバランスを崩し尻もちをついたと思われる。普段の状況で床に物を置いたりする動作で転倒リスクは低く危険なく行っていた。靴を置く動作の中でバランスを崩して尻もちをついてしまったと考えられるが、職員も見ておらず本人に聞き取りを行うも不明瞭であり、どのようにバランスを崩したかは不明である。								
事故防止対策	麻痺があり右手が不自由な為、靴など何か左手に持っている場合はこちらで部屋に持って行くか本人に確認し、必要があれば靴など持っている物を部屋まで運ぶ。 また身体状況の変化にいち早く察知できるよう、床に物を置く動作も定期的を確認し、身体状況の変化があれば引き継ぎを利用してグループ内で情報共有する。								
	カフアリスの必要性について		<input checked="" type="checkbox"/> 不要 <input type="checkbox"/> 必要						
家族への説明	平成25年06月18日(火)		説明方法		<input type="checkbox"/> 面会 <input checked="" type="checkbox"/> 電話		説明職員		●●●●
	家族氏名		●●●●氏				続柄	妻	
	尻もち時の状況を伝え謝罪を行う。「それ位なら大丈夫だね。よろしくお願いします」と返答いただく。								